



第35回 島根県雲南市

ながい  
永井隆  
たかし

平和賞

作品募集



永井隆博士のふるさと、島根県雲南市では、平和を願い、  
人々を愛する心を育てるために、愛と平和をテーマに作文を募集します。

募 集 期 間 令和7年【当日必着】

6月1日回~7月28日回

募 集 対 象

全国の小学生・中学生・高校生  
及び一般

※詳細は裏面をご覧ください。

愛を

戦後80年  
今こそ平和を

## 募集要項

募集期間 令和7年 6月1日(日) ~ 7月28日(月)

募集対象 全国の小学生・中学生・高校生及び一般

【当日必着】

賞品 小学生低学年・高学年の部

○最優秀賞 各1名…2万円相当の雲南市特産品セット

○優秀賞 各1名…1万円相当の雲南市特産品セット

○佳作 若干名…5千円相当の雲南市特産品セット

中学生・高校生・一般の部

○最優秀賞 各1名…5万円相当の雲南市特産品セット

○優秀賞 各1名…3万円相当の雲南市特産品セット

○佳作 若干名…1万円相当の雲南市特産品セット

※入賞者へは直接、電話と通知にてご連絡いたします。また、選考結果は各新聞紙面、雲南市ウェブサイトに掲載いたします。

※小学生・中学生・高校生の各部門で受賞された場合は学校名と学年を、一般の部で受賞された場合はお住まいの都道府県名を名前に併せ公表いたしますのであらかじめご了承ください。

※最優秀賞受賞者には、発表式典で朗読または代読を行います。

趣旨 島根県雲南市出身の永井隆博士は、放射線医学の研究により白血病に侵され、また、原子爆弾により重傷を負いながらも負傷者の救護に尽力しました。その後病床にあっても『長崎の鐘』や『この子を残して』などの名作を著すとともに、「己の如く人を愛せよ」という言葉とともに「平和を」の願いを全世界に訴えつづけられました。「永井隆平和賞」は、永井隆博士の精神を若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに資するものです。

募集内容

「愛」と「平和」に対する考えやメッセージを表現した作文

※内容が応募の趣旨に添ったものであれば、テーマの範囲を戦争論、平和論に限定せず、人間と人間の関係、人間と自然との関係にまで広げても可。

小学生低学年(1~3年)の部 400字詰め原稿用紙3枚以内  
(※但し、1・2年は2枚で可)

小学生高学年(4~6年)の部 400字詰め原稿用紙3枚以内

中学生の部 400字詰め原稿用紙4枚以内

高校生の部 400字詰め原稿用紙4枚以内

一般の部 400字詰め原稿用紙5枚以内

### 注意事項

自筆の場合は、読みやすいように濃くお書きください。パソコン等を使用される場合は、書式を原稿用紙の設定にし、読みやすいフォントをご使用ください。

応募方法

郵送(当日必着)

①題名 ②郵便番号 ③住所 ④氏名(ふりがな)  
⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦部門名を必ず明記のこと。  
(児童・生徒は学校名・学年もご記入ください)

※応募にあたっては、所定の応募票(雲南市ウェブサイトに掲載)を添付ください。

発表式典

令和7年9月14日(日)

※発表式典の様子を撮影した写真・映像は市報やSNS等の広報に使用するほか、Web配信等する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

作品提出・問い合わせ先

〒699-1392

島根県雲南市木次町里方521番地1

雲南市教育委員会 社会教育課

「永井隆平和賞」係

TEL(0854)40-1073

FAX(0854)40-1079

✉E-mail:

shakai-kyouiku@city.unnan.shimane.jp

雲南市ウェブサイト:

<http://www.city.unnan.shimane.jp>

永井隆平和賞

検索

- 応募作品は未発表のものに限ります。(生成AIによる作文や引用があった場合、受賞が取消となる場合があります。)
- 応募後の作品変更はできません。
- 作品の返却はいたしません。
- 入賞作品の著作権は主催者に帰属いたします。

